

麻疹（はしか）の受診についてのお願い

2018年5月16日

麻疹（はしか）の受診についてのお願い

沖縄県において、台湾からの旅行者を初発とする麻疹（はしか）が流行しております。

また、都内の医療機関にて、沖縄県での感染者と接触したとみられる方が麻疹（はしか）を発症した例も報告されております。

次の症状が現れる場合は、麻疹（はしか）を疑う必要があります。

<麻疹が疑われる症状>

・ 沖縄県などの流行地を訪れてから1～2週間後に38℃以上の発熱、鼻水、咳、目の充血
全身性の発疹（皮膚に赤いぶつぶつ）がある。

感染拡大防止のため、直接のご来院ではなく事前にご連絡をいただけますよう、地域の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

2018年5月

青梅市立総合病院 病院感染対策委員会